

区のお知らせ

足立区
足立区千住一丁目50
番(882)1111
編集・発行/足立区役所

一般税務(経営・経理)相談

個人経営の商店などで、その経営や経理、または税金問題について、税理士にご相談に応じます。
毎週金曜日・午後1時~4時。
区役所(1階)区民相談室

区税の構成比の推移

年度	特別区民税	特別区たばこ消費税	電費ガス税	軽自動車税
40	65.5%	16.8%	15.7%	2.0%
41	62.9%	18.0%	17.0%	2.1%
42	62.9%	19.8%	15.9%	2.0%
43	64.0%	19.1%	14.9%	2.0%
44	63.4%	20.3%	14.6%	2.1%

一昭和46年度足立区財政状況(上半期)の公表から一

9月現在の平均執行率35%

区民税負担額(一世帯あたり)は18,923円

区では、区民みなさんに区財政の実態を正しく理解していただくために、「区財政状況の公表」を、毎年2回(6月・12月)行なっています。今回は、昭和46年4月1日から9月30日(上半期)までの財政状況と、昭和45年度の決算についてお知らせします。なお、昭和46年度の予算内容については「区のお知らせ」(予算特集/7月29日発行/第245号)で、くわしく説明しましたので、その執行状況を報告します。

昭和46年度予算の執行状況

■ 一般会計

昭和46年度予算は、前年度に引き続き「経費の節減と事務の効率化」「積極的健全財政の確立」および、「生活環境の整備・青少年の健全育成・社会福祉の充実」という区政三本の柱を中心とした「重点施策の積極的推進」を基本方針としました。

当初予算は169億9,129万9千円をもって発足しましたが、6月に開かれた区議会第2回定例会で、25億6,158万1千円の補正予算の議決を受け、9月末日現在、195億5,288万円の予算額となっています。その執行状況を、表1・2、図1・2に示しました。

■ 特別会計

区では、国民健康保険事業と公共用地の取得事業を、特別会計として経理しています。

1. 国民健康保険特別会計
この会計は、主として保険料と国・都の支出金でまかなわれています。当会計も6月に若干の人員費を補正し、9月末日現在34億4,606万3千円を計上しています。その執行状況を、表3、図3に示しました。

2. 用地特別会計
学校や公園など、公共事業用地の取得事業のために設けた会計で、6月に用地買収費として、3億150万円の補正を行ない、9月末日現在、6億190万円の予算額となっています。その執行状況を、表3、図4に示しました。

【表-1】 昭和46年度一般会計歳入予算収入状況 (46.9.30現在)

科目(款)	予算額	収入額	収入率
特別区税	4,764,261	2,026,465	42.5%
特別区交付金	9,503,972	4,192,629	44.1%
分担金及び負担金	71,906	38,139	53.0%
使用料及び手数料	82,703	42,606	51.5%
国庫支出金	3,235,245	1,442,259	44.6%
都支出金	729,360	186,923	25.6%
財産収入	38,084	27,242	71.5%
寄附金	1	319	—
繰入金	645	0	0
繰越金	1	290,468	—
諸収入	755,169	439,230	58.2%
自動車取得費	341,943	95,453	27.9%
交通安全対策特別交付金	29,590	0	0
歳入合計	19,552,880	8,781,733	44.9%

【表-2】 昭和46年度一般会計歳出予算支出状況 (46.9.30現在)

科目(款)	予算額	支出額	支出率
議会費	184,641	83,238	45.1%
総務費	1,639,729	767,729	46.8%
民生費	6,606,405	2,946,629	44.6%
産業経済費	72,381	34,227	47.3%
土木費	3,638,088	885,482	24.3%
教育費	6,686,772	1,765,584	26.4%
公債費	675,040	353,337	52.3%
諸支出金	3,790	3,790	100.0%
予備費	46,034	0	—
歳出合計	19,552,880	6,840,016	35.0%

【表-3】 昭和46年度特別会計歳入歳出予算収支状況 (46.9.30現在)

区分	予算額	収入額	収入率	支出額	支出率
国民健康保険	3,446,083	1,730,276	50.2%	1,052,058	30.6%
用地会計	601,900	231,837	38.5%	49,270	8.2%

区民税負担の概況

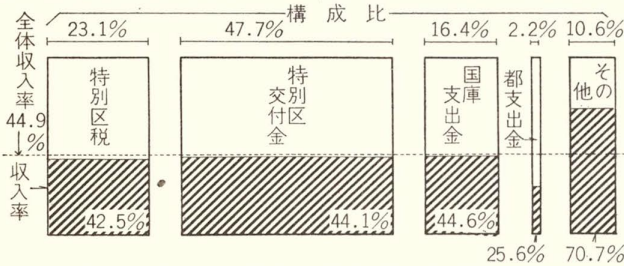
昭和46年9月末日現在の特別区民税は、総額35億1,722万円となっており、前年度と比較すると、9億521万円、34.5%の増となっています。区民一人あたり、および一世帯あたりの区民税負担の移り変わりを、表4、図5に表わしました。

【表-4】 区民税負担のあらまし (46.9.30現在)

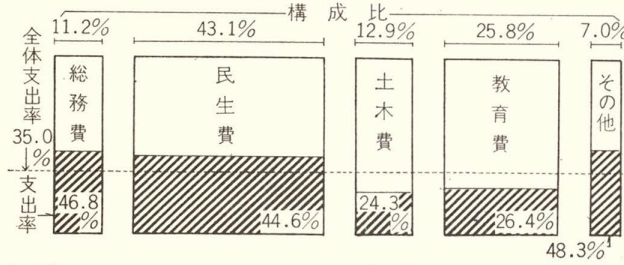
年度	区民税総額	世帯数	世帯あたり負担額	人口	一人あたり負担額
	千円	千世帯	円		円
昭和46年度	3,517,220	185,871	18,923	589,575	5,966
昭和45年度	2,612,008	178,709	14,616	575,619	4,538
増(Δ)減	905,212	7,162	4,307	13,956	1,428
増(Δ)減率	34.5%	4.0%	29.5%	2.4%	31.5%

注:世帯数、人口は足立区世帯人口による46.10.1現数値です。

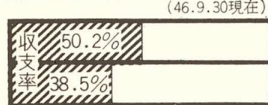
【図-1】 昭和46年度一般会計歳入予算収入状況 (46.9.30現在)



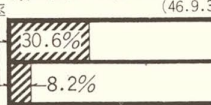
【図-2】 昭和46年度一般会計歳出予算支出状況 (46.9.30現在)



【図-3】 昭和46年度国民健康保険会計歳入歳出予算収支状況 (46.9.30現在)



【図-4】 昭和46年度用地会計歳入歳出予算収支状況 (46.9.30現在)



注:各図とも斜線の部分は、収入済・支出済を表わします。

財産・公債・一時借入金

■ 区有財産

昭和46年9月末日現在で、区が所有している財産は、表5のとおり総額497億9,292万円です。これを昭和46年10月1日現在の区人口58万9,575人、世帯数18万5,871世帯で割ってみると、一人あたりでは、8万4,456円、一世帯あたり26万7,890円となります。

【表-5】 昭和46年度区有財産状況 (46.9.30現在)

区分	金額	備考
土地	33,832,037千円	庁舎、学校敷地等1,242,000㎡
建物	13,764,492	庁舎、学校建物等 455,000㎡
工作物	1,056,963	門、貯水塔等
立木竹	29,868	
株券等	39,727	電話債券等
基金	589,741	教育センター建設費等積立基金等5件
物品	480,092	一点につき20万円以上の物品 940点
計	49,792,930	

■ 公債

昭和46年9月末日現在の公債現在高は、総額41億7,831万5千円です。その内訳は次のとおりです。

社会福祉施設建設費 1億392万8千円
社会福祉施設建設
用地買収債 3,120万0千円
公園用地買収債 6億4,269万0千円
学校施設整備債 6,366万7千円
学校用地買収債 29億2,093万0千円
運動場用地買収債 4億1,590万0千円

■ 一時借入金

歳計現金が不足する場合、予算に定めるところにより現金を一時借入れることができます。これを「一時借入金」といいますが、9月末日現在、一時借入金はありません。

繰越予算の執行状況

昭和45年度予算のうち、昭和46年度に繰越された予算(45年度繰越明許費)は、14事業、5億2,383万7千円ありますが、これらの執行状況は、表6に示します。

【表-6】 昭和45年度予算のうち昭和46年度に繰越された予算の支出状況 (46.9.30現在)

科目(款)	予算額	支出額	支出率
	千円	千円	%
民生費	280,429	100,048	35.7%
土木費	115,118	50,818	44.1%
教育費	128,290	63,426	49.4%
計	523,837	214,292	40.9%

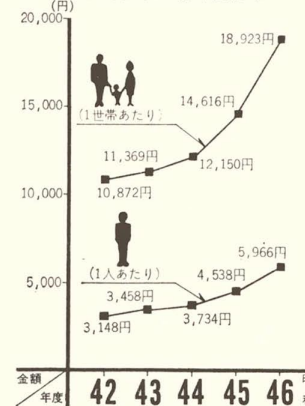
東京都執行委任予算

この予算は、区の一一般会計・特別会計とは別に、都知事から都の事務事業の一部を委任されて、区が執行しているもので、小・中学校教職員の給与、失業対策事業経費、母子福祉貸付金などが、そのおもなものです。昭和46年9月末日現在の執行委任額および執行状況を、表7に示します。

【表-7】 都執行委任予算 (46.9.30現在)

科目	執行委任額	支出額	支出率
	千円	千円	%
一般会計	2,081,793	1,991,761	95.7%
民生費	36,736	34,686	94.4%
労働費	82,732	68,413	82.7%
教育費	1,962,325	1,888,662	96.2%
母子福祉貸付金	6,406	3,959	61.8%
貸付費	6,406	3,959	61.8%
計	2,088,199	1,995,720	95.6%

【図-5】 区民税負担の移り変わり



昭和45年度足立区各会計歳入歳出決算のあらまし

歳入 178億3,191万円
歳出 170億6,561万円

昭和45年度足立区各会計歳入歳出決算が、11月に開かれた区議会第四回定例会で、承認されました。昭和45年度予算も、生活環境の整備など、区政三本の柱を中心に編成し、学校校舎・体育館等の教育施設、保育園、道路・公園等の建設や整備などを行ないました。その決算のあらまをしを、次のとおりご報告します。

一般会計

一般会計の歳入歳出決算額は、次のとおりです。
歳入決算額 178億3,191万1千円
歳出決算額 170億6,560万6千円
差引残額 7億6,630万5千円

事業繰越に伴う繰越額 4億7,583万7千円
一般繰越額 2億9,046万8千円
なお、一般繰越分は、昭和46年度の歳入予算に計上しました。

以下、昭和45年度に執行されたおもな事業を、ご説明します。

総務費

- 交通安全運動 524万2千円
交通安全共済事業 809万4千円
長期計画策定事務 95万9千円
電子計算機による事務機械化
総合体制の開発 5,837万8千円
財団法人足立区開発公社出資金 200万0千円

- 「区のお知らせ」発行 (年16回、各185,000部) 971万4千円
「区勢要覧」発行 (2,500部) 165万0千円
「わたしの便利帳」発行 (190,000部) 195万4千円
広報映画「東京の空の下」
プリント購入 160万0千円
住居表示整備 (2.4区) 436万3千円
防災対策 462万5千円
第六出張所建設 (昭和44年度繰越明許) 1,389万2千円
東栗原出張所建設 (昭和44年度繰越明許) (1,924万円を含む) 2,099万1千円
第九出張所増築 184万6千円
納税普及宣伝 1,254万2千円
東京都知事選挙 782万4千円
東京都足立区議会議員選挙 134万6千円

民生費

- 民生・児童委員、婦人相談員の活動 808万4千円
福祉援護事務 1,338万2千円
生業資金貸付 710万9千円
宿泊所、宿所提供施設の共同管理委託 1,819万6千円
新生活美化推進運動 224万0千円
献血推進運動 151万8千円
失業対策事業従事者労務者措置 4,839万7千円
老人福祉事業 1億1,532万3千円
心身障害者福祉事業 3,593万6千円
区民福祉センター(中部・東部・西部)の運営 2,324万9千円
西部区民福祉センター建設 (昭和44年度繰越明許) (2億1,283万7千円を含む) 2億2,983万8千円
千住区民福祉センター(仮称)建設 (予算総額 2億3,749万1千円) (昭和46年度執行見込額1億6,240万4千円) 7,508万7千円
学童保育クラブの運営 (18か所) 1,780万4千円
保育室運営委託 299万0千円
児童手当の支給(延121,982人)

児童の保育委託

- 児童の保育委託 (委託児1,783人) 1億9,425万3千円
学童保育クラブ建設 (6か所) 1,195万4千円
区立保育園の運営 (31園) 1億2,693万6千円
梅田保育園建設 7,482万6千円
弘道保育園建設 8,537万9千円
千住あずま保育園建設 (昭和44年度繰越明許) (4,400万1千円を含む) 4,507万9千円
栗原保育園建設 (昭和44年度繰越明許) (4,355万2千円を含む) 1億1,460万7千円
生活保護法による扶助 27億7,852万7千円
生活保護法外援護 1,595万2千円
母子栄養食品支給 165万5千円
ジフテリア等の予防接種 1,835万2千円
結核予防事業 829万3千円
刺青清掃委託 3,280万4千円
たばこの吸いから取集 165万8千円
カとハエの駆除 3,101万7千円
ねずみの駆除 225万8千円
公衆便所の維持管理 557万6千円
あそび場整備推進 121万3千円

産業経済費

- 商業振興 527万4千円
中小企業融資事業 3,283万3千円
産業振興館の運営 392万7千円

土木費

- ブルトーザー等の車両購入 1,374万0千円
工事用材料置場新設 (4か所) 1億1,431万8千円
私道排水設備助成(68件) 1,497万8千円
道路の維持管理 3億391万5千円

- 路面清掃 205万9千円
街路樹の維持管理 386万2千円
道路拡幅 (昭和44年度繰越明許) (3,523万円を含む) (8,7837m) 2億3,117万9千円
路面補修 (昭和44年度繰越明許) (220万円を含む) (220,355.2m) 4億3,113万6千円
側溝改修 (昭和44年度繰越明許) (8,717m) 6,002万8千円
橋梁新設改良(3橋) 459万8千円
街路樹の維持管理(12,643灯) 6,135万1千円
防犯灯・終夜灯の助成(9,275灯) 929万3千円
街路灯新設(1,563灯) 4,752万5千円
掘さく道路の復旧 1,213万8千円
交通安全施設整備 (水路ふたかけ、ガードレール、ガードパイプ等) 1億7,397万8千円
私道整備助成(77,205m) 1億1,009万9千円
公共溝渠の維持修繕 7,967万0千円
公共溝渠の安全対策(ガードレール、ガードフェンス) 1,995万8千円
花川川護岸防災 999万0千円
公共溝渠改良 (昭和44年度繰越明許) (2,844万5千円を含む) 3億5,621万3千円
排水場の維持管理(32か所) 3,746万9千円
排水場施設整備(ポンプ取替等) 4,249万8千円
水門改修(3か所) 399万7千円
公園・児童遊園・プールの維持管理 (公園80か所、児童遊園96か所、プール4か所) 4,990万0千円
区内緑化 1,992万0千円
公園新設工事(10か所) 1億2,187万9千円
公園整備 2,326万7千円
千住東町(仮称)公園用地購入(1,876.86m) (購入価格1億2,055万4千円、現金払 9,935万0千円、現金払 2,120万4千円) 2,120万4千円
児童遊園新設工事(3か所) 478万3千円
児童遊園整備 644万5千円
児童遊園用地購入(4か所, 2,818.3m) 1億824万8千円
北千住・西新井駅前広場造成 752万2千円
公害対策 693万3千円
北千住駅前常磐通り防災建築街区に対する助成 385万7千円

教育費

- 育英資金貸付事業 705万4千円
教育相談所の運営 620万2千円
学校教育指導 713万6千円
児童・生徒の健全生活指導 208万4千円
安全通学運動 274万7千円
教育センター建設資金積立金 2,812万9千円

- 小・中学校の管理運営 (小学校59校 1,351学級 51,651人 中学校28校 487学級 19,324人) 9億7,481万1千円
特殊学級運営(小学校23学級) 1,323万2千円
夏季プール開設(61校) 2,382万2千円
就学困難児童生徒に対する扶助 3億3,635万2千円
学校給食運営 6,847万4千円
学校医等の報酬 3,595万6千円
小・中学校の衛生管理 3,544万9千円
結核予防 1,418万9千円
上総湊養護学園の運営 800万1千円
校舎整備(9校) 798万5千円
プール建設(小学校4校 中学校2校) 9,140万1千円
学校用地購入(6校, 13,674.24m) (購入価格 5億4,340万8千円 公債払 4億8,443万1千円 現金払 5,897万7千円) 5,897万7千円
学校校舎建設(小学校29校 206教室 中学校7校 64教室 昭和44年度繰越明許) (4,118万4千円を含む) 15億8,166万2千円
学校体育館建設(小学校14校 中学校2校) 4億7,028万8千円
中学校給食場建設(2校) 2,678万9千円
ビデオテープレコーダー設置(12校) 936万5千円
第四中学校第2部の運営 50万2千円
日光林間学園の運営 750万1千円
移動教室の運営 1,011万5千円
岩井臨海学園の運営 935万5千円
関屋・元宿幼稚園の運営 237万3千円
江北幼稚園(仮称)建設(用地購入費6,218万円) (全体事業費1億2,770万9千円) (昭和45年度執行額 6,245万9千円) 6,245万0千円
青少年問題対策 555万4千円
少年・青年団体の育成 490万6千円
成人の日記念行事 355万3千円
少年合唱団・鼓笛隊の運営 178万3千円
学校開放 (開放校52校) 691万3千円
中央図書館の管理運営 4,104万1千円
地域図書館(千住・宮城・新田)の運営 970万3千円
フィルム、レコードライブラリーの運営 456万4千円
青年館の管理運営 479万6千円
体育館・運動場の管理運営 791万0千円

公債費

- 区債の償還元金 3億1,353万3千円
区債の利子 1億8,437万3千円

諸支出金

- 特別区競馬組合分担金 210万0千円

昭和45年度一般会計決算の概要

Table with columns: 科目, 予算現額, 決算額, 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 支出歩合. Includes sections for 歳入 and 歳出.

昭和45年度国民健康保険特別会計決算の概要

Table with columns: 科目, 予算現額, 決算額, 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 支出歩合. Includes sections for 歳入 and 歳出.

昭和45年度用地特別会計決算の概要

Table with columns: 区分, 予算現額(A), 決算額(B), 予算現額に対する決算額の割合, 差引残額, 収支歩合.